

交通安全ニュース

やめよう！佐賀のよかろうもん運転

令和6年

7月号

今月の事務局だより

- ・ 水害時避難するとき 車避難の注意点
- ・ 県内タクシー運賃2割引き 令和7年3月31日まで



佐賀県 暮らしの安全安心課
交通事故防止特別対策室
Tel:0952-25-7060



SAGA
BLUE
PROJECT

目次

1 交通事故発生状況	2
(1) 交通事故発生状況（令和6年6月末）.....	2
(2) 交通死亡事故発生状況（令和6年6月中）.....	2
(3) 交通死亡事故の分析（令和6年6月末）.....	3
(4) 人身事故の特徴（令和6年6月末）.....	4
2 市町別の交通事故発生状況	5
(1) 発生地別の交通死亡事故発生状況（令和6年6月末）.....	5
(2) 発生地別の人身交通事故発生状況（令和6年6月末）.....	6
(3) 居住地別の人身交通事故発生状況（令和6年6月末）.....	7
3 交通事故相談状況	8
(1) 交通事故相談の件数	8
(2) 交通事故相談の市町別状況.....	8
(3) 交通事故相談の内容	8
4 事務局だより	9
○ 水害時避難するとき 車避難の注意点.....	9
○ 県内タクシー運転2割引 令和7年3月31日まで	12
○ 御案内等.....	14

1 交通事故発生状況

(1) 交通事故発生状況（令和6年6月末）

○ 全国・九州の交通事故死者数

区分	死者数	前年対比	(増減率)
全国	1,182人	+1人	(+0.1%)
九州	167人	+25人	(+17.6%)
佐賀県	9人	+6人	(+200.0%)

○ 県内の交通事故発生状況

区分		令和6年6月末	前年対比	(増減率)	
人身事故	発生件数	1,315件	-237件	(-15.3%)	
	死亡事故	件数	9件	+6件	(+200.0%)
		死者数	9人	+6人	(+200.0%)
	負傷者数	1,725人	-290人	(-14.4%)	
物損事故		10,549件	+326件	(+3.2%)	

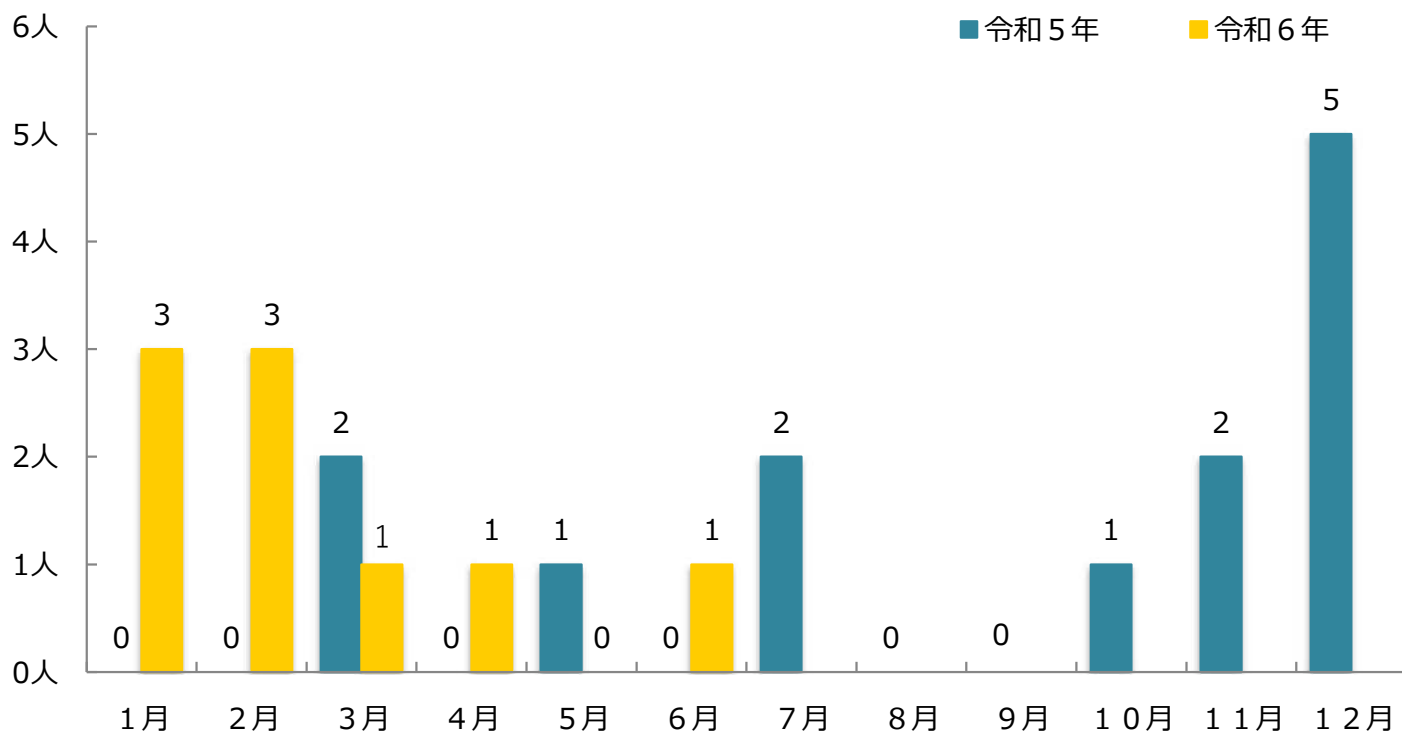
(2) 交通死亡事故発生状況（令和6年6月中）

番号	月日(曜) 時	天気	発生場所	死亡者				事故の状況
				種別	年齢	性別	住所	
1	6月15日(土) 15時台	晴	鳥栖市三島町 県道 江口長門石江島線	大型 自動二輪	51	男	鳥栖市	軽四輪乗用自動車×大型自動二輪 軽四乗が片側一車線の県道を南進中、対向車線にはみ出し、北進中の大型バイクと正面衝突し、バイクの運転手が死亡

○ 状態別・年齢層別死者数

	乳・幼児	小学生	中学生	高校生	24歳以下	25～64歳	65歳以上	合計
四輪車乗車中						2	2	4
二輪車乗車中						1		1
自転車乗車中							1	1
歩行中						1	2	3
その他								0
計	0	0	0	0	0	4	5	9

○ 月別死者数



(3) 交通死亡事故の分析 (令和6年6月末)

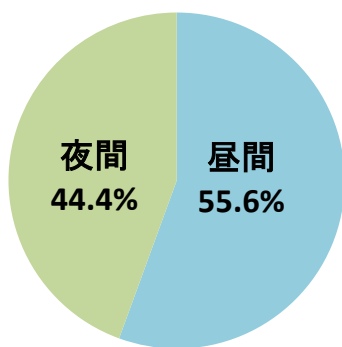
○ 曜日別発生件数

	日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
曜日別	2	3	0	1	1	1	1	9

○ 時間帯別発生件数

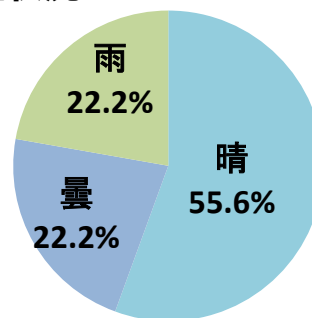
	0～6	7～8	9～16	17～18	19～20	21～23	合計
時間帯別	2	0	5	1	0	1	9

○ 昼夜別発生状況



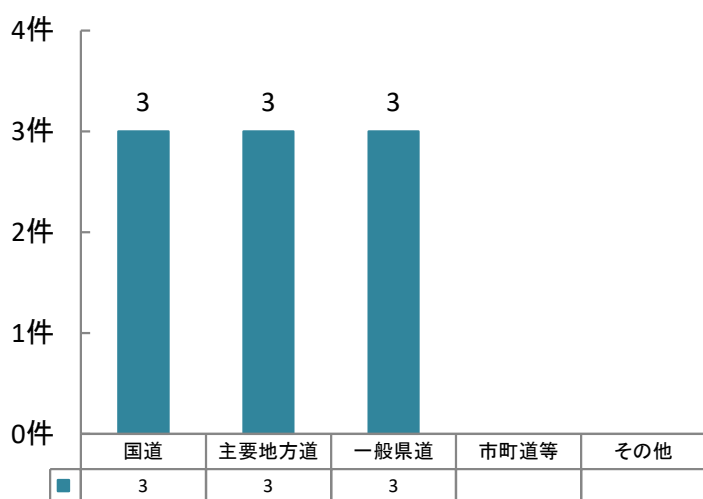
昼間	5件	(55.6%)
夜間	4件	(44.4%)

○ 天候別発生状況

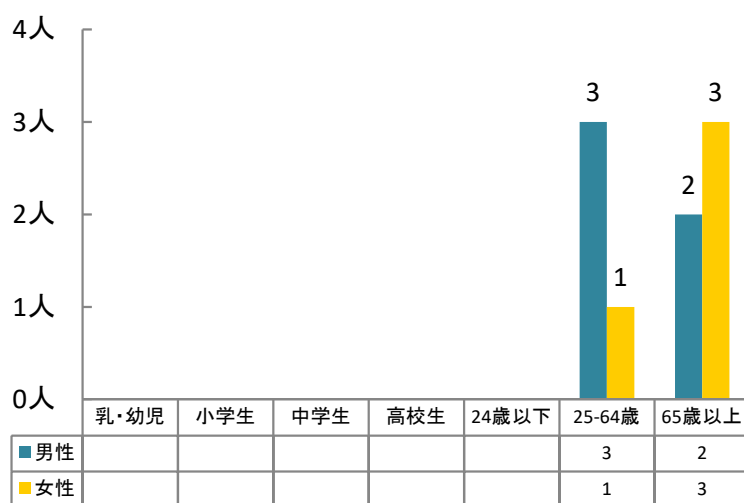


晴	5件	(55.6%)
曇	2件	(22.2%)
雨	2件	(22.2%)
雪	0件	(0.0%)

○ 道路別発生状況



○ 性別・年齢層別死者数



(4) 人身事故の特徴（令和6年6月末）

- 65歳以上の高齢者が関係した事故が543件発生し、全事故の41.3%を占めている。
- 第1原因者を年齢別にみると、高齢者が370件(28.1%)と最も多く、順に若者が189件(14.4%)、40歳代が187件(14.2%)となっている。
- 事故類型別では、追突事故が527件(40.1%)と最も多く、次に出会い頭事故が330件(25.1%)となっている。
- 道路別では、国道が453件(34.4%)と最も多く、順に市町道が402件(30.6%)、県道が361件(27.5%)となっている。
- 原因別(違反別)では、前方不注意が452件(34.4%)と最も多く、順に安全不確認が256件(19.5%)、一時不停止が115件(8.7%)となっており、前方不注意と安全不確認による事故が全事故の53.8%を占めている。
- 時間別では、8時台が120件(9.1%)と最も多く、順に17時台が113件(8.6%)、7時台が106件(8.1%)となっている。また、通勤通学の時間帯(6～9時・16時～19時台)に707件発生し、全事故の53.8%を占めている。

※ ()は全事故に占める構成率

2 市町別の交通事故発生状況

(1) 発生地別の交通死亡事故発生状況（令和6年6月末）

発生地 市町名	交通事故 死者数	人 口			免許人口			車両台数		
		(人)	1万人当り	順位	(人)	1万人当り	順位	(台)	1万台当り	順位
		R6.6.1	発生件数		R6.6末	発生件数		R6.3.31	発生件数	
佐賀市	0	228,660	0.00	7	156,993	0.00	7	185,844	0.00	7
唐津市	2	111,987	0.18	6	77,274	0.26	6	95,811	0.21	6
鳥栖市	2	74,661	0.27	3	50,637	0.39	3	57,259	0.35	3
多久市	0	17,272	0.00	7	12,390	0.00	7	16,868	0.00	7
伊万里市	1	50,440	0.20	5	35,698	0.28	5	46,745	0.21	5
武雄市	0	46,433	0.00	7	33,185	0.00	7	43,323	0.00	7
鹿島市	0	26,569	0.00	7	19,201	0.00	7	24,951	0.00	7
小城市	1	43,024	0.23	4	31,806	0.31	4	39,083	0.26	4
嬉野市	1	24,611	0.41	2	17,103	0.58	2	22,303	0.45	2
神埼市	0	29,996	0.00	7	21,974	0.00	7	27,613	0.00	7
吉野ヶ里町	0	16,315	0.00	7	11,424	0.00	7	13,540	0.00	7
基山町	0	17,395	0.00	7	12,096	0.00	7	12,812	0.00	7
上峰町	0	9,487	0.00	7	6,896	0.00	7	8,349	0.00	7
みやき町	0	25,570	0.00	7	17,862	0.00	7	21,827	0.00	7
玄海町	0	5,094	0.00	7	3,432	0.00	7	5,434	0.00	7
有田町	2	18,085	1.11	1	12,912	1.55	1	15,939	1.25	1
大町町	0	5,926	0.00	7	4,129	0.00	7	4,880	0.00	7
江北町	0	9,483	0.00	7	6,687	0.00	7	8,454	0.00	7
白石町	0	20,765	0.00	7	15,443	0.00	7	21,809	0.00	7
太良町	0	7,527	0.00	7	5,649	0.00	7	7,750	0.00	7
高速/県外者	0									
不明								81		
県 計	9	789,300	0.11		552,791	0.16		680,675	0.13	

※「発生地」とは、交通事故が発生した市町をいう。各項目について、「交通事故発生件数」は県警交通企画課、「人口」は県（市町別の推計人口）、「免許人口」は県警運転免許課、「自動車台数」は九州運輸局、及び佐賀県軽自動車協会の資料。

(2) 発生地別の人身交通事故発生状況（令和6年6月末）

発生地 市町名	交通事故 発生件数	人 口			免許人口			車両台数		
		(人)	1万人当り	順位	(人)	1万人当り	順位	(台)	1万台当り	順位
		R6.6.1	発生件数		R6.6末	発生件数		R6.3.31	発生件数	
佐賀市	488	228,660	21.34	2	156,993	31.08	2	185,844	26.26	2
唐津市	146	111,987	13.04	11	77,274	18.89	11	95,811	15.24	11
鳥栖市	115	74,661	15.40	8	50,637	22.71	8	57,259	20.08	7
多久市	16	17,272	9.26	17	12,390	12.91	17	16,868	9.49	17
伊万里市	69	50,440	13.68	10	35,698	19.33	10	46,745	14.76	12
武雄市	91	46,433	19.60	4	33,185	27.42	5	43,323	21.01	5
鹿島市	28	26,569	10.54	14	19,201	14.58	14	24,951	11.22	15
小城市	77	43,024	17.90	7	31,806	24.21	7	39,083	19.70	8
嬉野市	21	24,611	8.53	18	17,103	12.28	18	22,303	9.42	18
神埼市	62	29,996	20.67	3	21,974	28.22	3	27,613	22.45	3
吉野ヶ里町	37	16,315	22.68	1	11,424	32.39	1	13,540	27.33	1
基山町	20	17,395	11.50	12	12,096	16.53	12	12,812	15.61	10
上峰町	14	9,487	14.76	9	6,896	20.30	9	8,349	16.77	9
みやき町	49	25,570	19.16	5	17,862	27.43	4	21,827	22.45	4
玄海町	2	5,094	3.93	20	3,432	5.83	20	5,434	3.68	20
有田町	20	18,085	11.06	13	12,912	15.49	13	15,939	12.55	13
大町町	6	5,926	10.12	15	4,129	14.53	15	4,880	12.30	14
江北町	17	9,483	17.93	6	6,687	25.42	6	8,454	20.11	6
白石町	21	20,765	10.11	16	15,443	13.60	16	21,809	9.63	16
太良町	4	7,527	5.31	19	5,649	7.08	19	7,750	5.16	19
高速/県外者	12									
不明								81		
県 計	1,315	789,300	16.66		552,791	23.79		680,675	19.32	

※「発生地」とは、交通事故が発生した市町をいう。各項目について、「交通事故発生件数」は県警交通企画課、「人口」は県（市町別の推計人口）、「免許人口」は県警運転免許課、「自動車台数」は九州運輸局、及び佐賀県軽自動車協会の資料。

(3) 居住地別の人身交通事故発生状況（令和6年6月末）

居住地 市町名	交通事故 発生件数	人 口			免許人口			車両台数		
		(人)	1万人当り	順位	(人)	1万人当り	順位	(台)	1万台当り	順位
		R6.6.1	発生件数		R6.6末	発生件数		R6.3.31	発生件数	
佐賀市	383	228,660	16.75	4	156,993	24.40	4	185,844	20.61	3
唐津市	146	111,987	13.04	10	77,274	18.89	10	95,811	15.24	10
鳥栖市	58	74,661	7.77	20	50,637	11.45	20	57,259	10.13	17
多久市	33	17,272	19.11	1	12,390	26.63	2	16,868	19.56	4
伊万里市	43	50,440	8.52	18	35,698	12.05	18	46,745	9.20	19
武雄市	75	46,433	16.15	5	33,185	22.60	5	43,323	17.31	7
鹿島市	28	26,569	10.54	14	19,201	14.58	15	24,951	11.22	16
小城市	69	43,024	16.04	6	31,806	21.69	6	39,083	17.65	6
嬉野市	27	24,611	10.97	13	17,103	15.79	13	22,303	12.11	12
神崎市	57	29,996	19.00	2	21,974	25.94	3	27,613	20.64	2
吉野ヶ里町	24	16,315	14.71	8	11,424	21.01	7	13,540	17.73	5
基山町	15	17,395	8.62	17	12,096	12.40	17	12,812	11.71	14
上峰町	14	9,487	14.76	7	6,896	20.30	8	8,349	16.77	8
みやき町	32	25,570	12.51	11	17,862	17.92	11	21,827	14.66	11
玄海町	4	5,094	7.85	19	3,432	11.66	19	5,434	7.36	20
有田町	19	18,085	10.51	15	12,912	14.71	14	15,939	11.92	13
大町町	11	5,926	18.56	3	4,129	26.64	1	4,880	22.54	1
江北町	13	9,483	13.71	9	6,687	19.44	9	8,454	15.38	9
白石町	21	20,765	10.11	16	15,443	13.60	16	21,809	9.63	18
太良町	9	7,527	11.96	12	5,649	15.93	12	7,750	11.61	15
高速/県外者	234									
不明								81		
県 計	1,315	789,300	16.66		552,791	23.79		680,675	19.32	

※「居住地」とは、交通事故原因者が居住している市町をいう。各項目について、「交通事故発生件数」は県警交通企画課、「人口」は県（市町別の推計人口）、「免許人口」は県警運転免許課、「自動車台数」は九州運輸局、及び佐賀県軽自動車協会の資料。

3 交通事故相談状況

(1) 交通事故相談の件数

年度累計：令和6年6月末

区分	前月末計	6月			累計
		新規	継続	計	
面接	3	0	1	1	4
電話	13	9	0	9	22
弁護士	7	0	2	2	9
文書	0	0	0	0	0
合計	23	9	3	12	35

(2) 交通事故相談の市町別状況

市・町	6月	累計	市・町	6月	累計	市・町	6月	累計
佐賀市	7	22	嬉野市	0	0	大町町	0	0
唐津市	0	0	神埼市	0	0	江北町	0	0
鳥栖市	0	1	吉野ヶ里町	0	3	白石町	0	1
多久市	0	0	基山町	0	0	太良町	1	0
伊万里市	0	1	上峰町	0	0			
武雄市	0	0	みやき町	0	0	県外	0	0
鹿島市	0	2	玄海町	0	0	不明(匿名)	2	3
小城市	2	2	有田町	0	0	合計	12	35

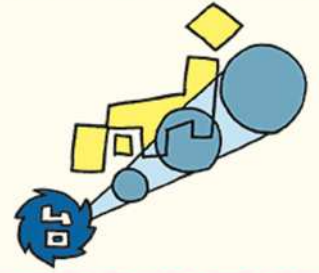
(3) 交通事故相談の内容

相談の要旨	主たる相談	被害者	加害者
賠償責任者	0	0	0
賠償額の算定	5	1	4
過失の程度	9	6	3
示談の仕方	4	2	2
示談解決後の変更取消	0	0	0
債務不履行	0	0	0
自賠責保険の請求等	4	4	0
労災社会保険等の適用	1	1	0
訴訟調停の利用	0	0	0
身体障害者の更生	0	0	0
生計の維持	1	1	0
各種福祉施設の利用	0	0	0
各種援護措置の利用	0	0	0
その他	11	5	6
計	35	20	15

4 事務局だより



水害時避難するとき 車避難の注意点



昨今、毎年のように起きており、そしてこれからもいつ起きてもおかしくありません。とくに7月から10月にかけて大雨や豪雨が発生することが多く、大きな被害がでています。そのような状況で、避難をする際、皆さんはどのように避難しますか。歩いて避難する方法と車で避難する方法の2通りあると思います。冠水している中での避難になると、どちらも危険を伴います。今回は、車で避難をするときの注意点をお伝えします。

ハザードマップで危険箇所を確認



① ハザードマップを探す

入手方法は大きく2種類

- ・「ハザードマップ 自治体名」で検索
- ・「重ねるハザードマップ」で検索

② 自宅が何色の場所なのか確認

家に浸水する前に必ず避難を！

③ 避難ルートチェック

危険な場所は避けて、避難経路も確認！



避難するときも安全なルートを通して、危険をできるだけ回避して移動しましょう。

川沿いの道路 田んぼを避ける

使い慣れている道であっても
危険がないかを
慎重に確認してください。

水があふれている場合、道路との境界線がわからなくなり誤って転落する場合があります。

氾濫した水で道路が削られたり陥没したりすることもあります。



冠水した道路はできるだけ避ける



冠水した道路を走行するのは危険です！

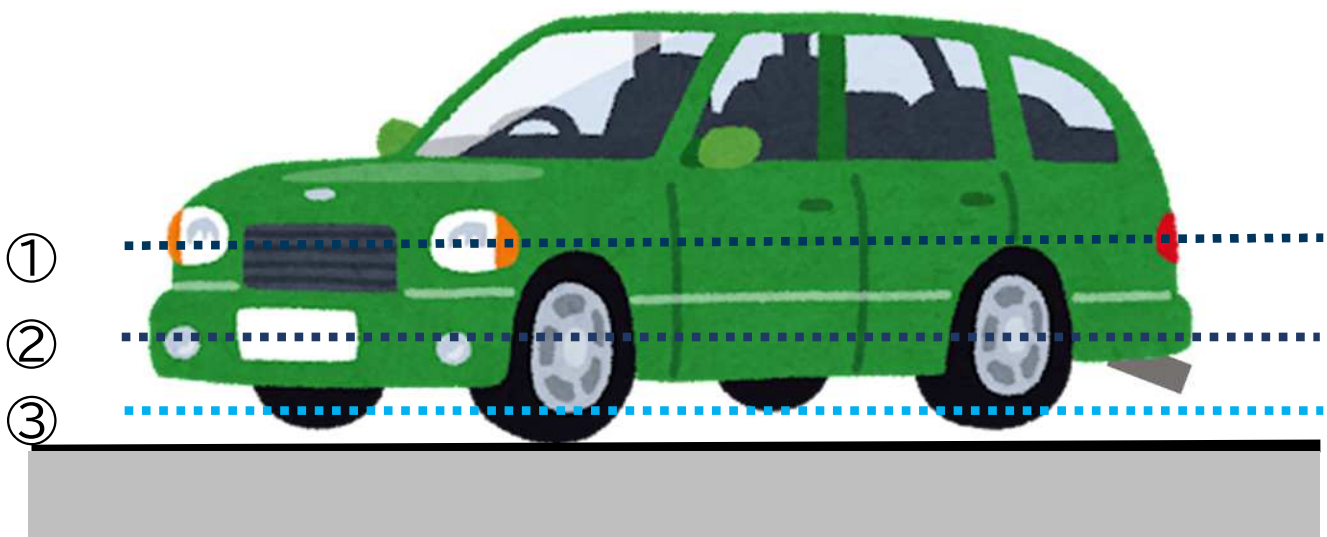
たとえ、それほど深く冠水していないように見えても、実際は、かなり水が溜まっている可能性があります。車が水没して動けなくなったり、流されてしまうこともあります。

路面の状況が確認できないと、冠水陥没した道路や側溝、用水路などに気づかずに転落する危険性もあります。冠水した場所には安易に侵入せず、う回することを考えてください。

冠水は危険！



冠水した道路を自動車で走ると、浸水によりエンジンが停止して走行ができなくなる場合があります。さらに水位が上がると水圧でドアが開けられなくなり、車内にとじこめられてしまい大変危険です。



- ① 水深60cm(タイヤの高さ)・・・車体が浮き流される
- ② 水深30cm(マフラーの高さ)・・・エンジン停止
- ③ 水深10cm・・・ブレーキが利きにくい

アンダーパスに注意



**大雨の時は要注意！
冠水しやすいのがアンダーパス。**

周囲より低くなっているため、短時間で一気に水が溜まります。

車を運転する際は、エンジンの停止や車内に閉じ込められるおそれがあり、注意が必要です。



～ アンダーパスで起きる事故の背景 ～

冠水した道路を車で走る際の危険が関係している！



水深5～10cm

水面下が見えづらく、落輪のおそれがある。



水深30cm

車内に水が入り込むと、エンジンが止まる恐れも！
車が動かなくなったら、助けを待つのではなく、
速やかに自力で脱出を！



閉じ込められたら！

窓ガラスを割る。
脱出できないときは、警察や消防に救助を
求める。

大雨に遭遇した場合はアンダーパスを避けて、
命を守る行動を！



運転免許証を自主返納された方などは

県内全域
で実施

「運転経歴証明書」
提示で
タクシー運賃の

2割引

令和7年
3月31日まで



従来の
バス・タクシー協会の1割引に
県がさらに1割引して
利用しやすくなります。

割引対象者

運転免許証を自主返納または失効して、
公安委員会が発行する「運転経歴証明書」をお持ちの方

割引条件

タクシー利用時に「運転経歴証明書」を提示してください

運転経歴証明書の申請方法

運転免許の自主返納者または失効者(自主返納または失効した日から5年以内)の方は、佐賀県運転免許センター、又は警察署で申請できます。ご本人の申請が必要となります。

(申請手数料1,100円)

詳しくは、佐賀県警察本部 運転免許課 ☎0952(98)2220へお問い合わせください

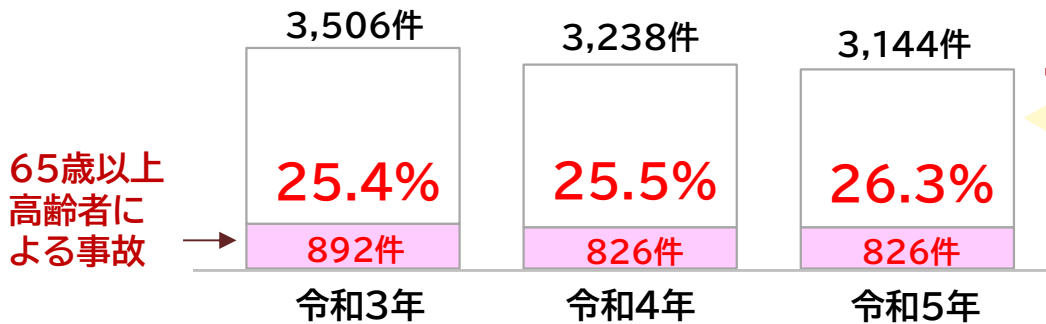


2割引は、佐賀県県内に営業所のあるタクシーに限ります。

※障害者割引との併用はできません。また、福祉タクシーでは利用できません。

県内の事故情勢を見てみると、高齢者による交通事故の割合は年々増えています。

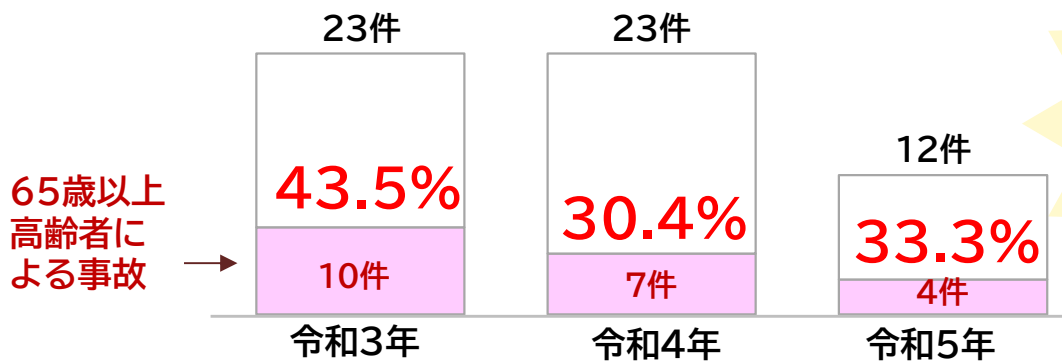
【人身交通事故発生件数の推移】



4件に1件が
65歳以上の
高齢者による事故



【交通死亡事故発生件数の推移】



3割は
65歳以上の
高齢者による事故



また、タクシー利用は、実は…自家用車を維持するよりも経済的な場合もあります。

タクシー利用が毎月1万円もお得になる場合も!!

自家用車維持
毎月約38,500円

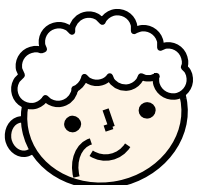
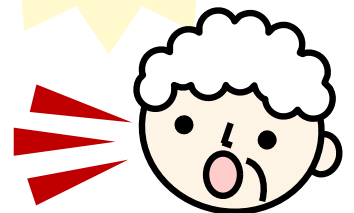
コンパクトカー
(排気量1.5ℓ)
を200万円で
購入し、10年
利用した場合

(1か月あたり) 車両購入費	約16,700円
自動車税	2,875円
車検等	約4,200円
任意保険料	約5,550円
燃料代・駐車場代等	約9,150円

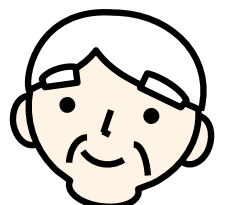
**タクシー利用
毎月28,320円**

週2回
買い物や通院
でタクシー利用
(自宅から5km)

ありゃあ
タクシーば
使った方が
安かね!!



**運転に不安をお持ちの方は、
タクシーを利用してみませんか？**



御案内等

交通安全ビデオ教材を貸し出しています

一般向け

- 無事故でGO！セイフティ・ドライブのポイント
- 危険を予測・回避するポイント命はひとつ！
- 飲酒運転 許されない犯罪
- 危険！自動車運転中のスマホ
事故発生のメカニズム
- 点灯せ！心のヘッドライト
～歩行者と交通事故を防ぐ運転の心得～

高齢者向け

- 高齢者の自転車と歩行立場かわれば
気も変わる
- 三遊亭小遊三の高齢者の交通安全
- 沼田爆の高齢ドライバーの交通安全

幼児・小学生向け

- 忍者玉丸 ルールを守って交通安全!!の巻
- ズッコケ三人組のこうつうあんぜん
- はなかつぱの交通安全
- むしむし村の交通安全
- 三太郎とかぐや姫の交通安全



佐賀県交通安全キャラクター
マニャー



幼稚園・保育園、学校、職場
などの交通安全教室に
ぜひ御活用ください！

【お問い合わせ先】

佐賀県くらしの安全安心課
交通事故防止特別対策室
TEL 0952-25-7060
※貸出期間は概ね2週間です。

写真を募集中です！！

各地区で実施された交通安全活動中の
写真や、ユニークな交通安全広報グッズの
写真などありましたら、右記事務局までお送
りください。応募写真の
中から交通安全ニュース
の表紙に掲載させていた
だきます。



御応募いただいた方には粗品 (交通安全グッズ)を差し上げます！

【送付先】

事務局 〒840-8570
佐賀市城内一丁目1番59号
佐賀県くらしの安全安心課
交通事故防止特別対策室 宛
【Mail】kurashianzen@pref.saga.lg.jp



交通事故相談所の御案内

交通事故の当事者でお困りの方は、お気軽
に御相談ください。
電話相談のほか、来所相談（要予約）
にも対応。毎月第2、第4金曜日には弁護士
による無料相談もあります。（要予約）



御相談はこちらへ

佐賀県交通事故相談所

TEL : **0952-25-7061**

【相談受付時間】9：00～16：00

土・日・祝日（年末年始を除く）
も相談をお受けします。
相談は無料です。



佐賀県交通事故相談所の御案内

検索

